

Eat Well, Live Well.

[2019年4月1日～2019年9月30日]



株主通信

第 **142** 期
中間

社長メッセージ

2019年度上半期の実績 および今後の展望 → P.1

- 業績ハイライト → P.3
- 新製品のご紹介 → P.5
- トピックス → P.7
- 株主様へのお知らせ → P.9



味の素株式会社

[証券コード：2802]

代表取締役
取締役社長
最高経営責任者

西井孝明

株主の皆様には、日頃よりひとかたならぬ
ご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。

Eat Well, Live Well

Aji
AJINOMOTO

2019年度上半期の実績

味の素グループは、2020年度の「グローバル食品企業トップ10クラス」入りを目標に掲げ、この目標を達成すべく積極的な成長投資や経営基盤強化に注力してきました。そのような中、2019年度上半期は、売上高は、動物栄養事業が大幅な減収となったこと等により、5,387億円(前年同期比98.6%)となりました。事業利益は、動物栄養事業が大幅減収に伴い大幅減益となったことに加え、持分法による損益にプロマシドール・ホールディングス社(PH社)の商標権に係る減損損失を計上したものの、加工用うま味調味料事業、国内外の冷凍食品事業が大幅増益となったこと等により480億円(同107.8%)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は70億円(同27.2%)となりました。なお、2019年度の間配当金は、1株あたり16円とさせていただきます。

2019年度通期の見通し

主に動物栄養事業がアフリカ豚コレラ拡大の影響による減収減益が継続することから、売上高は、1兆1,385億円(期首予想比97.2%)、第2四半期でのPH社の商標権に係る減損損失の計上等により、事業利益は、880億円(同90.7%)、事業利益の修正および減損損失計上の影響等を踏まえ、親会社の所有者に帰属する当期利益は、180億円(同36.0%)に予想を修正させていただきます。なお、期末配当金は、期首予想からの修正はなく、1株あたり16円を予想しております。また、2019年度の業績修正予想には、次期中期経営計画の土台作りとしてアセットライト化(資産圧縮による効率化)を前倒して実行すること等に伴う構造改革費用を反映しております。

2019年度業績修正予想



2020-2022年度中期経営計画の成長戦略

2020年度からスタートする次期中期経営計画では、本格的な事業構造改革を断行し、持続的な成長への回帰を目指します。具体的には、お客様の価値観の多様化や外部環境の変化を踏まえ、成長性、効率性が見込める6つの重点事業^{※1}に成長のための先行投資と資産を集中させることにより、効率よく成長する事業構造の基盤をつくっていきます。非重点事業については、必要最低限の維持投資にとどめ、他事業への転換、縮小、売却を進めます。



非財務目標(社会、環境、ガバナンス)の進捗

健康・栄養課題への貢献、プラスチック使用量の削減、総実労働時間の削減といった主要テーマについては計画通り、あるいは計画を上回って進捗しています。特に、健康・栄養課題への貢献は、“うま味をきかせたおいしい減塩”提案等が順調であり、次期中期経営計画で当社の強みが活かせる重点取組領域と定量目標を定め直すことで、さらに推進していきます。また、これまで温室効果ガスやフードロス等の削減目標を設定してきましたが、昨年、「2030年度のプラスチック廃棄物ゼロ」を目指すことも加えました。これからもグローバル食品企業の責務として非財務目標を追求し、持続可能な社会づくりをリードしていきます。

株主の皆様へのメッセージ

味の素グループの歴史は、1909年にうま味調味料「味の素[®]」を世界で初めて製品化したことから始まりました。以来、事業を通じて社会課題の解決に取り組み、着実に成長してきました。昨今、急速な“デジタル革命”の進展や消費者の購買スタイルの変化により、当社グループを取り巻く環境も大きく変化し、ビジネスモデルの革新が迫られています。味の素グループは、こうした外部環境の変化に対し、創業以来一貫した「事業を通じて社会価値と経済価値を共創する取り組み(ASV^{※2})」を一層加速・進化させることで持続的な成長を実現し、株主の皆様のご期待に応えてまいりたい所存です。引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※2 Ajinomoto Group Shared Valueの略称

日本食品

売上高

1,801 億円

(7億円 減)
(前年同期比 99.6%)

事業利益

147 億円

(23億円 増)
(前年同期比 118.7%)

調味料・加工食品は、家庭用は増収となりましたが、業務用は、大手需要家向け一部製品が前年を下回り、全体で前年並みとなりました。冷凍食品は、家庭用が「ギョーザ」シリーズや米飯の好調継続により増収、業務用はデザート、餃子等の主力カテゴリの販売が拡大したものの、一部製品が前年の販促影響等を受け減収となり、全体で前年並みとなりました。コーヒー類は、スティックコーヒーやインスタントコーヒーは増収となりましたが、パーソナルサイズリキッドコーヒーの事業縮小により減収となり、全体で減収となりました。

調味料・加工食品は、モア・ザン・グルメ・ホールディングス社の取得関連費用等により減益となりました。冷凍食品は、主に家庭用の増収や業務用の値上げ効果および生産性改善等により大幅増益となりました。コーヒー類は、主力製品の増収や原価低減およびマーケティング費用の効率的な使用等により大幅増益となりました。



海外食品

売上高

2,314 億円

(19億円 減)
(前年同期比 99.2%)

事業利益

253 億円

(27億円 増)
(前年同期比 112.3%)

調味料・加工食品は、一部法人での流通在庫影響や換算為替影響があったものの、その他法人における販売数量の増加や値上げ効果等により前年並みとなりました。冷凍食品は、北米、欧州におけるアジアン製品の継続した拡大があったものの、換算為替影響やアモイ・フード社売却影響により減収となりました。加工用うま味調味料は、主に海外における販売単価の上昇により増収となりました。

調味料・加工食品は、前年の値上げ効果等があったものの、プロマシールド・ホールディングス社の減損損失により減益となりました。冷凍食品は、米国における前年の値上げ効果および生産性改善等により大幅増益となりました。加工用うま味調味料は、増収およびコストダウンにより大幅増益となりました。



決算等に関する詳細情報は、当社ホームページでご確認いただけます。



パソコンから

<https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/ir/>

ライフサポート

売上高

474億円

(69億円 減)
(前年同期比 87.2%)



事業利益

25億円

(23億円 減)
(前年同期比 52.2%)



動物栄養は、アフリカ豚コレラの世界的拡大による需要減少および販売単価の下落により大幅減収減益となりました。

化成品は、主に電子材料の販売好調により増収増益となりました。



ヘルスケア

売上高

661億円

(11億円 増)
(前年同期比 101.8%)



事業利益

45億円

(7億円 増)
(前年同期比 119.3%)



アミノ酸は、医薬用・食品用アミノ酸の販売拡大により増収となりました。その他は、主に健康基盤食品（サプリメント）や香粧品素材が前年を下回り減収となりました。

アミノ酸は、製薬カスタムサービスが減益となったものの、医薬用・食品用アミノ酸は増収に伴い大幅増益となり、全体で大幅増益となりました。その他は、前年並みとなりました。



その他

売上高

135億円

(7億円 増)
(前年同期比 105.7%)



事業利益

8億円

(0億円 減)
(前年同期比 98.6%)



その他の事業は、主にサービス関連事業が前年を上回り増収となり、事業利益は前年並みとなりました。

スマートフォンから
QRコード読み取り機能のついたスマートフォンをお使いの方は、右のQRコードからアクセスいただけます。





「Cook Do®きょうの大皿®」 厚揚げそぼろ煮用



安価でヘルシーな素材として人気が高まっている厚揚げ。「もっと色々なメニューに使えたらいいのに…」そんな生活者の悩みを解決すべく、開発しました。簡便調理・時短ニーズの高い生活者のため

に、フライパンでたった3分間煮るだけで美味しく仕上がるよう工夫しました。お子様にも喜んでもらえる甘からな味わいなので、ぜひご家族の皆様と一緒に楽しみください！



味の素(株)
家庭用事業部 青貫 浩之

「Cook Do®」熟成豆板醤90gチューブ/ コチュジャン90gチューブ



「日々の調理でもっと中華醤等を手軽に使ってほしい！」との思いから、開発しました。熟成発酵させた豆板醤、本場韓国の製法に学んだコチュジャンともにこだわり

がたくさん詰まっています！開発は紆余曲折ありましたが、発売後「便利」「とても使いやすい」との声をいただき本当に励みになっています。これからも多くのお客様のもとに届けていきたいと思います。



味の素(株)
家庭用事業部 池田 徹真

「ひとくち餃子」



大人気の冷凍餃子に新たな仲間が登場しました！「ひとくち餃子」は昭和30年代から大阪の老舗で親しまれている、扇型でひとくちサイズのパリッパリ食感が

楽しめる餃子をモデルにしています。ラー油を使用し、ピリ辛でコク深い味わいがクセになり、お酒との相性は抜群です。また、焼きだけでなく、揚げても、ゆでもおいしく、ひとくちサイズなので、鍋やスープに入れても、お弁当のおかずにもピッタリ！「ひとくち餃子」の可能性は無限大です！



味の素冷凍食品(株)
国内統括事業部 谷 隆治

「五目炒飯」



お客様からご要望を多数いただき、2019年2月に復活。焼豚、野菜の6種の具材と鶏だしの旨さが染みわ

たるやさしい味わいで、ご好評をいただいています。今回、おいしさそのままに、当社独自の技術で塩分は従来品比25%カットでリニューアルしました。新しくなった「五目炒飯」をぜひご賞味ください。



味の素冷凍食品(株)
国内統括事業部 芳村 友貴

味の素グループ各社の商品に関する詳細情報は、各社ホームページでご確認いただけます。



味の素(株) 商品情報サイト
<https://www.ajinomoto.co.jp/products/>



「クノール®スープグランデ」 ミネストローネ／オニオングラタン風

良質な素材がとろとろに溶け込んだ濃厚ポタージュを、電子レンジで温めるだけで楽しめる「クノール®スープグランデ」。女性のためのチームが、「仕事にプライベートに、忙しくも充実した毎日を過ごす女性を応援



したい!」という思いを込めて開発しました。おいしさはもちろん、おしゃれなパッケージにもこだわったミネストローネとオニオングラタンで、贅沢な時間をぜひお楽しみください!



味の素(株)
家庭用事業部 赤坂 梨絵

「パルスイート® おなかすこやかオリゴ®」

機能性表示食品

お通じが気になる方の腸内のビフィズス菌を増やし、おなかの調子を整えるフラクトオリゴ糖を含んだ機能性表示食品です。しかも、砂糖と比べてカロリーー45%カット。カロリーー控えめでおいしい甘さ



が楽しめます。ヨーグルトはもちろん、飲みものやお料理にもお使いいただけます。お通じが気になる方は、ぜひお試しください!



味の素(株)
甘味料部 山本 浩介

「グランデージ®」 ドリップコーヒーギフト

商品ごとに、ブラジル、グアテマラなど単一生産国のコーヒー豆を使用しているため、土地や環境の違いから生まれるコーヒー豆本来のおいしさと、産地ごとの個性豊かな味わいをお楽しみいただけます。特に「ブラジル」は、高品質コーヒー豆の栽培で知られるバウ農園産100%で、「農園から始まるおいしいコーヒーづくり」を実現するために、生産者と味の素グループの2年以上にわたる協働により栽培された豆も使用しています!



味の素AGF(株)
リテールビジネス部 酒井 詠子

「ブレンディ® ロースターズ&」

「本格コーヒーに、ミルク
少なめ、甘さなし」とい



うコンセプトの、今までにないスティックコーヒーです。厳選した豆から丁寧に淹れたコーヒーに、風味を引き立てるため、こだわりのミルクを少しだけ加えています。お湯を注ぐだけで簡単・手軽に楽しめるのに、コーヒー本来のおいしさの追求には決して手を抜かない。そのような製品に仕上げました。ぜひコーヒー好きの方に飲んでもらいたいです。



味の素AGF(株)
リテールビジネス部 三島 紀幸

味の素冷凍食品(株) 商品情報サイト
<https://www.ffa.ajinomoto.com/>



味の素AGF(株) 商品情報サイト
<https://www.agf.co.jp/lineup/>

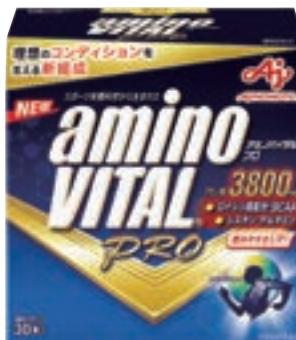




発売以来
初

「アミノバイタル®プロ」「アミノバイタル®」全面改訂!

「アミノバイタル®プロ」は1995年、「アミノバイタル®」は1998年にアミノ酸スポーツサプリメントのパイオニアとして発売され、多くのお客様にご愛顧いただいております。このたび、最新のアミノ酸スポーツ科学の知見や、より飲みやすい顆粒の製造技術を活かし全面的に改訂しました。また包装設計についても工夫を凝らし、紙資材重量を削減することで、環境負荷低減*にも貢献しています。



「アミノバイタル®プロ」



「アミノバイタル®アクティブファイン」
(従来品名「アミノバイタル®」)

* CO₂削減量として0.9t/年(当社従来品比、「アミノバイタル®プロ」、「アミノバイタル®アクティブファイン」計)。

改訂のポイント

有用性

カラダ全体のコンディショニングをサポートする設計にリニューアル * 「アミノバイタル®プロ」

飲みやすさ

「さわやか、すっきりとした風味」を目指し、グレープフルーツフレーバー、さっと溶けやすい顆粒を採用することで飲みやすさを大幅に改善

デザイン

ブランドデザインはそのままに、刷新感を伝えるパッケージに変更

カラダを支える
アミノ酸

ダメージと戦う
アミノ酸

粘る力を引き出す
アミノ酸

新しい「アミノバイタル®プロ」「アミノバイタル®アクティブファイン」をもっと多くの方に飲んでいただき、ファンになってもらいたいです!



改訂に携わった当社従業員

「アミノバイタル®」ブランドの商品情報等は、当社ホームページでご確認いただけます。
<https://www.ajinomoto.co.jp/aminovital/>



「アミノインデックス技術」



文部科学大臣表彰 科学技術賞受賞！

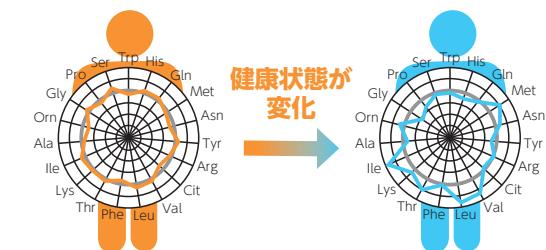
当社は、文部科学省が主催する「平成31年度科学技術分野の文部科学大臣表彰」において「血漿アミノ酸プロファイルによる新規疾患リスク検査法の開発（『アミノインデックス技術』）」の成果が認められ、科学技術賞（開発部門）を受賞しました。これは科学技術の進展・社会への貢献で成果を取めた研究開発に与えられる賞です。



表彰式に出席した当社役員・従業員（当時）

「アミノインデックス®リスクスクリーニング」とは？

アミノ酸による発症リスクの評価のしくみ（イメージ図）



健康な人は一定に保たれるように
コントロールされる
血液中のアミノ酸濃度バランス

さまざまな病気になると
血液中のアミノ酸濃度
バランスも変動

健康な人の血液中のアミノ酸濃度は、それぞれ一定に保たれるようにコントロールされていますが、さまざまな病気になると、血液中のアミノ酸濃度バランスが変化することが分かっています。

当社は、この血液中のアミノ酸濃度バランスの変化に着目し、一回の採血で現在のからだの状態や将来の疾患発症リスクを評価する「アミノインデックス®リスクスクリーニング」という検査を開発しました。現在、三大疾病（がん・脳卒中・心筋梗塞）、糖尿病を評価することができます。

医療施設、健康経営を推進する企業や自治体における健診のオプション検査として幅広くご活用いただいています。

アミノインデックス®に関する情報は、当社ホームページでご確認いただけます。

<https://www.ajinomoto.co.jp/products/aminoindex/>



「株主様施設見学デー」 のご報告

2019年9月に、味の素(株)川崎事業所、味の素冷凍食品(株)中部工場、10月にAGF関東(株)、味の素ナショナルトレーニングセンターにて、株主様限定の施設見学会を実施いたしました。多数のご応募の中から、厳正な抽選の結果、当選された合計388名(同伴者様含む)の株主様に参加いただきました。

産地別のコーヒー豆を使って、「マイブレンドコーヒー」を作ることができて楽しかったです。

AGF関東(株)



おいしいコーヒーの淹れ方について学べて良かったです。家族に教えたいと思います。

「勝ち飯®」をはじめ、味の素(株)のアスリートへの支援の大きさを実感しました。



味の素
冷凍食品(株)
中部工場



「ギョーザ」はとても簡単に焼くことができ、家でも作ってみようと思いました。

「うま味」についてよく理解できました。さらに積極的な活動を期待したいです。



一般見学では見ることができない施設を見学できて良かったです。



冷凍食品が安全・安心に作られているのがわかりました。



味の素
ナショナル
トレーニング
センター

2020年を控えている中、普段入ることのできない施設を見学できて、とても有意義で貴重な体験でした。



味の素(株)
川崎事業所

「オンライン会社説明会」のご案内

個人投資家の皆様を対象としたインターネット説明会を開催いたします。

日時 2019年12月13日(金) 20:00～21:00

内容 社長による事業概況等の説明および質疑応答

アクセス方法



パソコンから

<https://bit.ly/33YvwA0>



スマートフォンから

QRコード読み取り機能のついたスマートフォンをお使いの方は、上のQRコードからアクセスいただけます。



「株主様WEBアンケート」ご協力をお願い

今後の株主様とのコミュニケーション活動の参考とさせていただきます。WEBアンケートを実施いたします。ぜひご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

所要時間
5分程度

2019年
12月31日(火) 締切

>>> アクセス方法

以下のいずれかの方法でアクセスいただき、アンケートサイトにてご回答ください。



パソコン
から

<https://q.srdb.jp/>



スマートフォン
から

QRコード読み取り機能のついたスマートフォンをお使いの方は、上のQRコードからアクセスいただけます。



メールから



enq@q.srdb.jp へ空メールをご送信いただき、自動返信されるアンケート回答用のURLからアクセスいただけます。

特典

アンケートにご協力いただいた株主様の中から抽選で50名様に、「鍋キューブ®」アソート18個パウチ(鶏だし・うま塩6個、濃厚白湯6個、寄せ鍋しょうゆ6個)をプレゼントいたします。



※当選者の発表は、商品の発送(2020年1月下旬頃を予定)をもって代えさせていただきます。

個人情報の取扱い

「株主様WEBアンケート」でご入力いただいた個人情報は、今後の株主様との一層充実したコミュニケーションを実現するための分析および抽選に当選された株主様への特典の送付のために使用させていただきます。その他、当社は「プライバシーポリシー」(<https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/privacy/>)に従って、個人情報の適正な取扱いに努めてまいります。

その他事項

「株主様WEBアンケート」は、宝印刷株式会社が運営する「ネットでアンケート」を利用し、実施いたします。宝印刷株式会社については、<https://www.takara-print.co.jp/> をご参照ください。「株主様WEBアンケート」に関するお問い合わせは、以下のメールアドレス宛にお願いいたします。kabu@takara-print.co.jp
平日17時以降、ならびに土、日、祝日および年末年始等の休業日のお問い合わせは、翌営業日の回答になります。

会社の概要

商号 味の素株式会社
 本社 〒104-8315
 東京都中央区京橋一丁目15番1号
 創業年月日 1909年(明治42年) 5月20日
 設立年月日 1925年(大正14年) 12月17日
 資本金 79,863,797,685円

取締役・監査役

取締役会長	伊藤 雅 俊	社外取締役	齋藤 泰 雄
* 取締役社長 最高経営責任者	西井 孝 明	社外取締役	名 和 高 司
* 取締役 副社長執行役員	福士 博 司	社外取締役	岩田 喜美枝
* 取締役 専務執行役員	栃尾 雅 也	常勤監査役	富樫 洋一郎
取締役 常務執行役員	野坂 千 秋	常勤監査役	田中 静 夫
取締役	高藤 悦 弘	社外監査役	土岐 敦 司
		社外監査役	村上 洋
		社外監査役	天野 秀 樹

* 代表取締役

株式の状況

発行可能株式総数 1,000,000,000株
 発行済株式の総数 549,163,354株
 単元株式数 100株
 株主数 132,894名

株主メモ

配当支払株主確定日 3月31日(期末配当) 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 9月30日(中間配当) 9月30日(中間配当) 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1
 証券コード番号 2802 0120-232-711 (通話料無料)
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局
 特別口座の口座管理機関 株式会社 私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株式に関するお手続きのご案内

① 証券会社の口座に記録された株式

お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先		
<ul style="list-style-type: none"> 単元未満株式の買取・買増請求 配当金の受領方法・振込先のご変更 届出住所・姓名などのご変更 マイナンバーに関するお届出・お問い合わせ 	口座を開設されている証券会社		
<ul style="list-style-type: none"> 郵送物の発送と返戻に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問い合わせ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 	<table border="1"> <tr> <td>株主名簿 管理人</td> <td>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711 (通話料無料)</td> </tr> </table>	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711 (通話料無料)
株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711 (通話料無料)		

② 特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先		
<ul style="list-style-type: none"> 単元未満株式の買取・買増請求 配当金の受領方法・振込先のご変更 特別口座から証券口座への振替請求 マイナンバーに関するお届出・お問い合わせ 届出住所・姓名などのご変更 	<table border="1"> <tr> <td>特別口座の 口座管理機関</td> <td>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711 (通話料無料)</td> </tr> </table>	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711 (通話料無料)
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711 (通話料無料)		
<ul style="list-style-type: none"> 郵送物の発送と返戻に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問い合わせ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 	<table border="1"> <tr> <td>株主名簿 管理人</td> <td></td> </tr> </table>	株主名簿 管理人	
株主名簿 管理人			

味の素株式会社

〒104-8315 東京都中央区京橋1-15-1
<https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/>



この冊子に関するお問い合わせ先 法務部 03-5250-8390(通話料有料)
 受付時間 9:00~16:00(土日・祝日・定休日・夏季休暇・年末年始を除く)

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。